

《野田の童謡作曲家・山中直治を歌い継ぐ》

山中直治コンサート

～会場を興風会館に移し出張展示も開催～

野田市郷土博物館では、郷土の童謡作曲家・山中直治の音楽を市民に広く知ってもらうため、毎年「山中直治コンサート」を開催している。今回は、公益財団法人 興風会と初めて共催し、会場を興風会館に移して令和7年2月1日に行う。山中直治の童謡を歌い継いできた山中直治を歌う会と女声合唱団レ・プルニエ、野田市立中央小学校音楽部及び南部小学校合唱部に所属する児童が出演する。また、コンサートの開催にあわせて、2月1日、2日の両日、興風会館地下ギャラリーで山中直治のパネル展示も行う。

山中直治（やまなかなおじ）は、明治39年（1906）梅郷村（現・野田市山崎）に生まれ、梅郷尋常高等小学校（現・野田市立南部小学校）を卒業し、野田町立野田小学校（現・野田市立中央小学校）等で教師を勤めるかたわら、昭和12年（1937）、31歳の若さで他界するまで200曲以上もの童謡を作曲した人物であり、童謡「かごめかごめ」の採譜を行ったことでも知られている。

本コンサートは、山中直治を歌う会のほか、野田市立中央小学校音楽部と南部小学校合唱部の児童も参加し、山中直治が作曲した童謡「ゆりかごの歌」「春のお日和」などを歌う。山中直治の後輩たち、そして山中直治の教え子の後輩たちが日ごろの練習の成果を披露する。

あわせて2月1日と2日、興風会館地下ギャラリーで出張展示「山中直治展」も行う。

会場の興風会館は、「山中直治童謡曲集」の出版を記念して昭和8年7月に作品発表会が開催された場所。直治ゆかりのホールで、彼の作曲した童謡を聴いていただきたい。

●山中直治コンサート

【日時】令和7年2月1日（土）13時30分開演（13時開場）

【会場】興風会館 大ホール（野田250）

【費用】無料（当日会場受付）

【出演】山中直治を歌う会、レ・プルニエ、中央小学校音楽部、南部小学校合唱部

【曲目】ゆりかごの歌、春のお日和、鼠のお祭り、鐘が鳴る など

●博物館出張展示 山中直治展

【日時】令和7年2月1日（土）、2日（日）9時～17時（最終日は15時まで）

【会場】興風会館 地下ギャラリー

【費用】無料

問合せ＝野田市郷土博物館・直通 04-7124-6851

野 田 市